

区民意識調査の結果が まとまりました

区は、みなさんの意識や行動意見や要望を、区の仕事に反映させるため、「中野区
区民意識調査」を毎年実施しています。

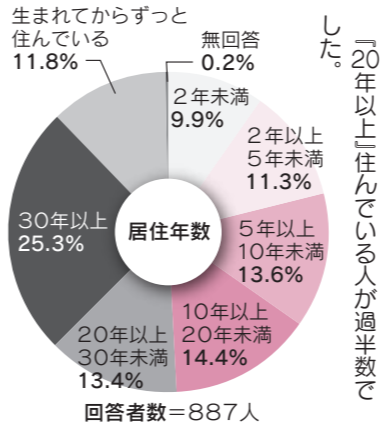
調査は、無作為に選んだ20歳以上の区民千3百人を対象に、調査票を郵送し、調査
員が訪問して回収する方法で、昨年9月に実施しました。有効回答数は887人、
回収率は68.2%でした。回答者の年代・性別は下図のとおりです。

☆集計は小数点第2位を四捨五入して算出しています

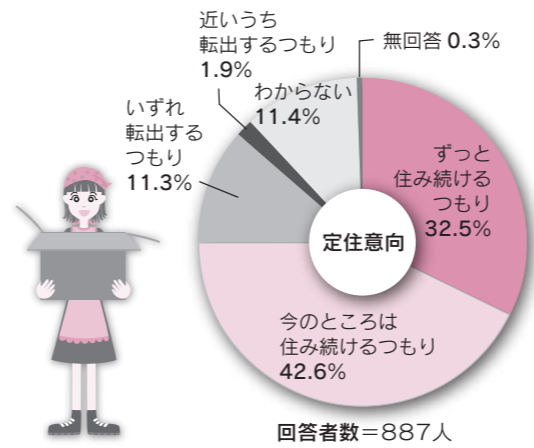
ずっと中野に 住み続けたい方が 3割を超える

中野のまちが、どのような人に住み
続けたいと思われるのかを探り、今後
の区の施策の基礎資料とするため、毎
年定住意向を調査しています。

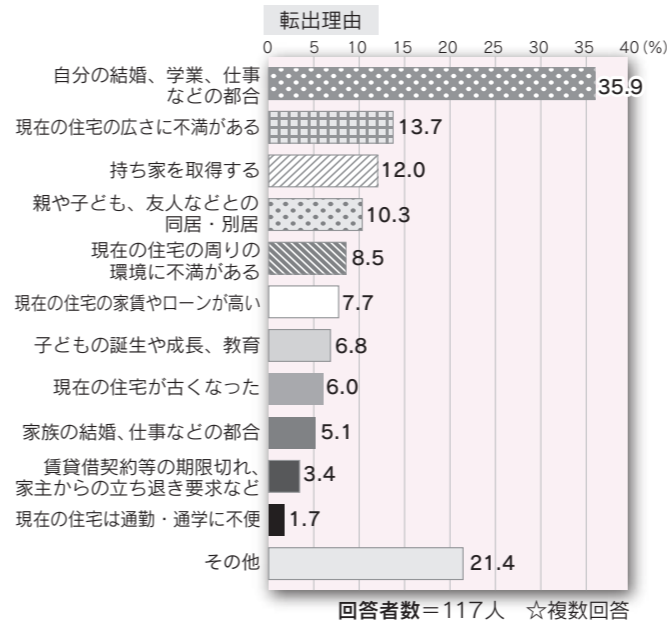
居住年数



定住意向

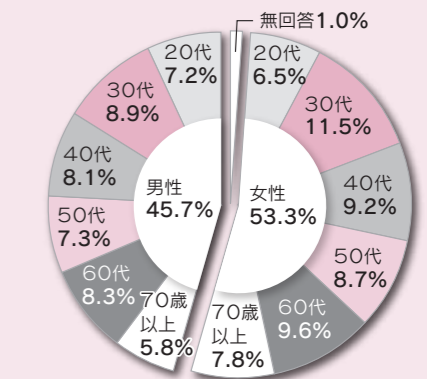


転出理由

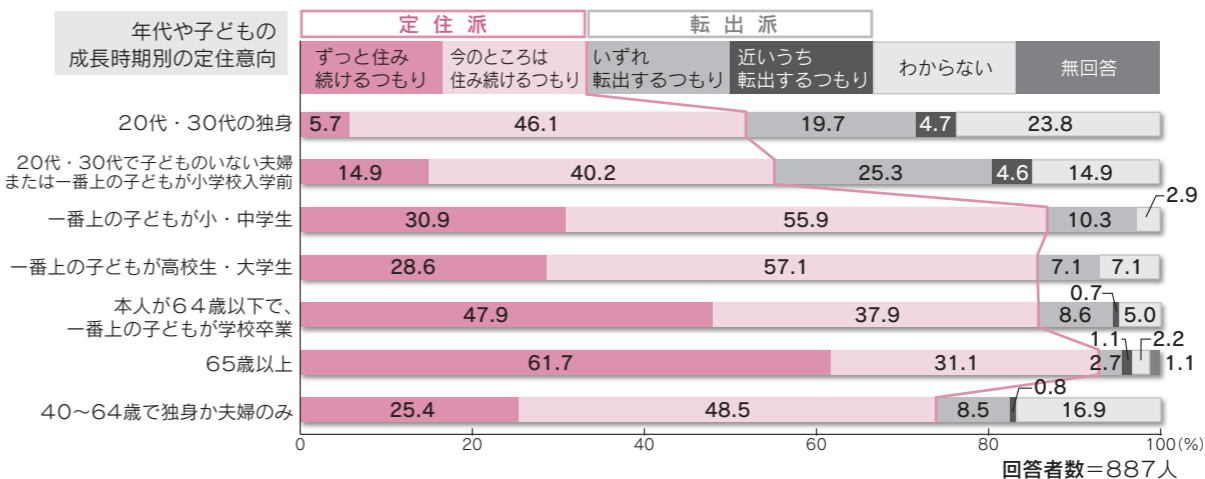


統計調査担当/4階 ☎(3228)8892
FAX(3228)5643

回答者の内訳



年代や子どもの 成長時期別の定住意向



約7割が インターネットを利用

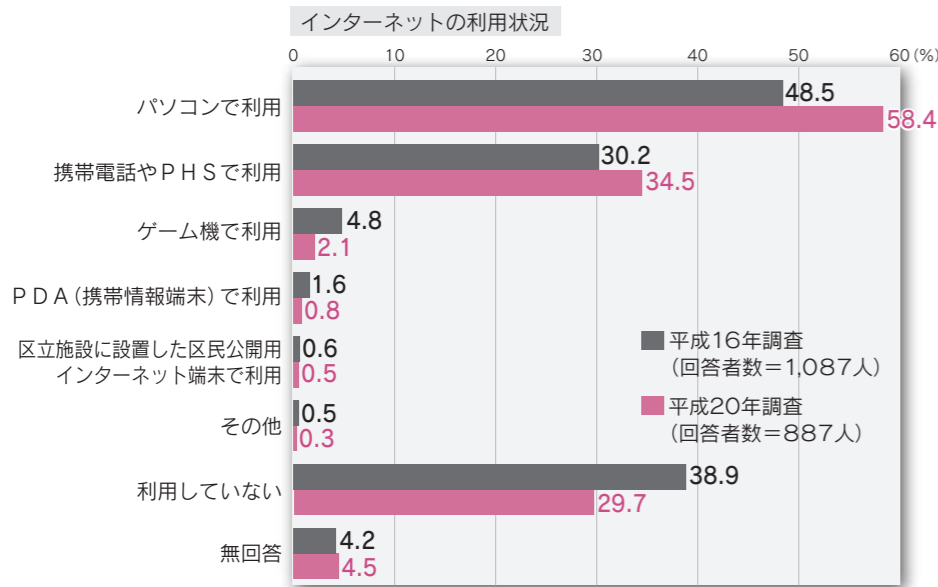
インターネットの利用は、すべての
年代に著実に広がってきています。近
年その利用状況を調査してきました。
区は、インターネットを「区民と区と
のコミュニケーションにおける大切な

手段」として、ホームページによる広報
活動や情報公開、区民の声、電子申請な
どで活用しています。



インターネットの利用状況

仕事以外でのイン
ターネットの利用の有無
と、利用している機器に
ついて、平成16年の状況
と比較しました。



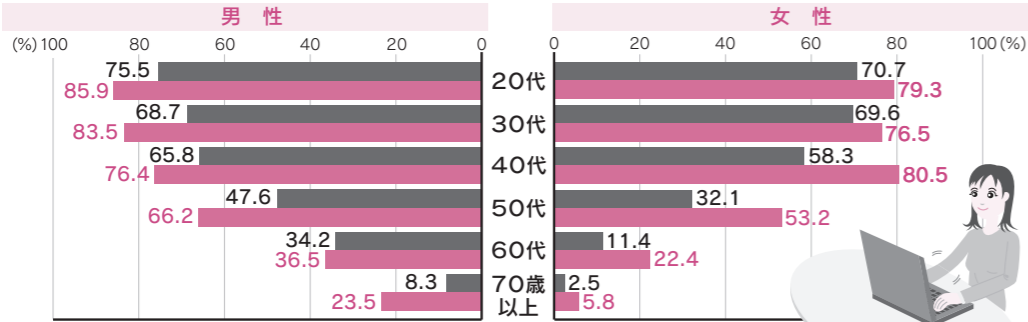
性別・年代別に見てみると

インターネットの利用機器上位2項目と「イン
ターネットを利用していない」と答えている人の性
別・年代別の変化を4年前と比べてみました。
「パソコンでインターネットを利用している」と
回答した人は男女ともすべての年代で増加してい

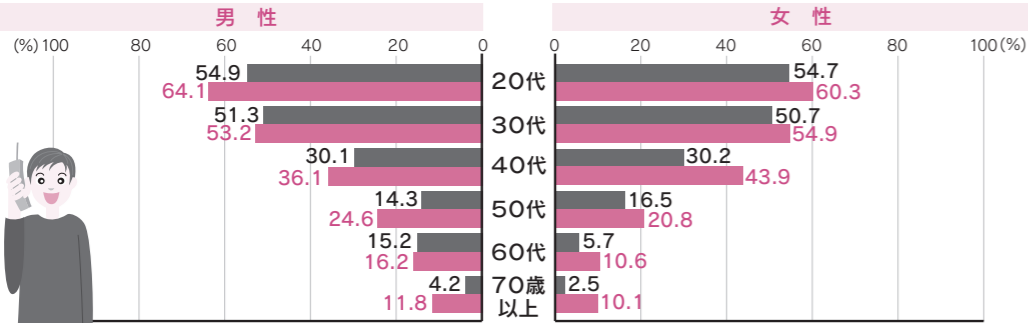
ます。特に女性40代・50代、男性50代では著しく増
加しています。
「携帯電話やPHSでインターネットを利用して
いる」人の中では男性20代・50代、女性40代の伸び
が目立ちます。

■平成16年調査 ■平成20年調査

パソコンでインターネットを利用している



携帯電話やPHSでインターネットを利用している



インターネットを利用していない

